

(様式1)

教 発 第 580 号
平成31年1月31日

文部科学大臣 殿

庄内町長 原 田 眞 樹

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

庄内町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成30年度（1年間）

(担当)

庄内町教育委員会教育課
山形県東田川郡庄内町狩川字大釜 22
電話：0234-56-3315

(様式2)

3 事後評価の実施

(1) 実施時期

本工事終了後、当該施設の関係者に聞き取りを行い、本町の教育委員会において事後評価を実施した。

(2) 評価の方法

当該施設の関係者に聞き取りを実施し、その結果を踏まえ事後評価を行い、本町のホームページに公表を行った。

また、施設整備を含む教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況等については、外部評価者による点検及び評価を行っており、その結果に関する報告書を作成し公表している。

4 総合的な所見

施設整備計画の事業については、計画どおり実施できた。

また、今年度末から来年度にかけて、すべての小中学校普通教室（特別支援教室含む）に空調設備の設置を行う。

さらに、平成32年度までには、教育施設長寿命化計画の策定を完了するなど、今後も計画的な施設整備を図っていく。

5 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

生徒の環境改善を図るため、エレベーターの設置・スロープ改修等を実施しバリアフリー化の整備を行った。今年度末から来年度にかけて、普通教室（特別支援教室含む）に空調設備の設置を行い、更なる教育環境の質的向上を図る。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備指針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設のとりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
余目中学校	(4)	07	大規模改造 (障害)	校	—	H30.7～H30.11	H30.11.9		